

令和2年5月25日

新型コロナウイルスの緊急事態宣言解除を受けて（談話）

東京都議会自由民主党
幹事長 鈴木章浩

本日、安倍総理は記者会見をおこない、新型コロナウイルス感染症対策本部において全国で緊急事態宣言を解除することを決定すると発表しました。今日まで継続していた東京都を含む首都圏・一都三県の緊急事態宣言も解除されます。都は今後「感染症を乗り越えるためのロードマップ」に基づき、新しい日常が定着した社会の構築に向けて段階的に対策を緩和していく計画です。

休業要請の解除や制限の緩和にあたっては、各種施設の実態を踏まえ、施設ごとに感染防止対策のガイドラインを示すなど、今後、第二波、第三波の感染拡大の可能性を最小限に抑えるとともに、新しい生活様式の定着も視野に、きめ細かい対策を講じることが必要です。

また、長期にわたる自粛・休業等により、都民の日常生活、都内の経済産業情勢は限界に達しています。感染症対策を着実に推進していくためにも、生活の再建、経済活動の早期回復が急務です。

我々、都議会自民党は5月27日から開会する第二回定例会において、補正予算を含め、新型コロナウイルス感染症に対する都のこれまでの対応を検証し、今後の課題解決に向けた提言を行い、都議会での審議を通じて実効性のあるコロナ対策を推進し、日常生活、経済活動を回復させる都政を実現してまいります。

以上